

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	・地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、共有しているが周知徹底されていない。	・地域密着性を織り込んだ理念を玄関等に掲示し職員会議等で確認、共有を図り、日頃のサービスで実践に努めます。	・理念の重要性を全職員で認識して話し合い、従来の理念の主旨を活かしつつ、覚えやすいものに変えて、申し送りや職員会議時に唱和し、日頃のサービスで実践する。	12ヶ月
2	26	・本人・家族からの意向を聞き、利用者にとって何が重要かを職員間で意見を出し合って、現状に合った介護計画は、作成出来ているが随時の見直し、家族からの要望、変更のある場合等の介護計画の見直しが出来ていなかった。	・介護計画の作成までの流れや支援する上での計画の位置付けを職員全員で確認し、日々の支援に活かされるような仕組み作りに努めます。	・入居時に本人・家族から意向を聞き取ると共に、在宅のケアマネや医療機関から情報を得て、介護計画を作成する。3ヶ月毎にモニタリングし、6ヶ月毎に計画の見直しを行う他、変化があれば都度見直しを実践する。	12ヶ月
3	35	・災害対策(水害)に対する避難訓練が実施出来ていない。	・地震・水害などの災害時に昼夜を問わず利用者が非難出来る方法を全職員が身につける。又、災害対策マニュアルを見直し作成する。	・地震・水害などの災害時に昼夜を問わず利用者が非難出来る方法を全職員が身につけ地域との協力体制を築く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。